

令和5年度 小松島市小松島南中学校 部活動 活動方針

「主体的に行動できる生徒」を育成するための部活動として運営すること

部活動を地域に移行するという世の中の流れがありますが、「主体的に行動する生徒の育成」を目指して、よりよい方法を考え実行することが重要だと思います。「目標」と「目的」を指導者で共有し、教員同士の連携や、地域のサポートを充実させることができると考えます。

学校教育目標

- 自尊感情を育て、他を敬うことができる生徒の育成
- 学力向上をめざし、将来の夢や希望を育む生徒の育成
- 運動を通じて体力を養い、健康的な生活習慣の育成

部活動の活動方針

- 健全で活力ある部活動を目指す。
- 部活動は学校教育活動の一環として実施する。
- 教員数に応じ、生徒及び教員が無理のない範囲で安全・適切に活動できるよう開設する部活動を定める。
- 市の活動方針に沿って適切な休養日等を設定する。
- 生徒の心身の健康管理、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。
- 生徒の健全育成に鑑み、体力の向上や生涯を通じてスポーツ、文化に親しむ基礎を培うことができるよう科学的・合理的な指導を行う。

主に「運営」に関するこ

〈設置している部活動〉

- ・軟式野球、陸上、男子ソフトテニス、女子ソフトテニス、男子バレーボール、女子バレーボール、バドミントン、卓球、剣道、園芸、吹奏楽、美術

〈指導体制〉(別紙 部活動顧問一覧表)

- ・原則として複数の教員が顧問として生徒の指導にあたる。
- ・専門的知見を有する保健体育担当の教員や養護教諭等と連携・協力し、発達の個人差や生徒の成長期における体と心の状態等に関する正しい知識を得た上で指導を行う。

〈顧問会議・キャプテン会議等〉

- ・定期に顧問会議・キャプテン会議を開催し、部活動の活動方針を確認する。

〈保護者・地域との連携〉

- ・学校と地域・保護者が共に子どもの健全な成長のための教育、スポーツ環境の充実を支援するパートナーという考え方の下で、地域との連携を図ったスポーツ環境整備への取組を推進することについて、保護者の理解と協力を促す。

主に「活動」に関するこ

〈活動計画〉

- ・各部活動ごとに小松島南中学校部活動活動方針に基づき、活動計画を作成し実施する。

〈活動日・休養日〉

- ・学期中は、週当たり2日以上の休養日を設ける（平日は1日、土曜日及び日曜日1日以上）。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

- ・長期休業中は、学期中の休養日の設定に準じた扱いを行う。また、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。

〈活動時間〉

- ・1日の活動時間は、平日では2時間程度、学校の休業日（学期中の週末を含む）は3時間程度とする。

- ・下校時刻を時期によって定め、下校時刻には、校舎を出ておくよう指導する。

- ・早朝練習については、放課後の練習が充分に確保できる場合は、原則として行わない（駅伝を除く）。

〈テスト期間〉

- ・中間テストは3日前、期末テストは5日前から原則部活動を中止とする。

〈安全対策・事故防止〉

- ・活動に際しては、生徒の健康観察を適切に行い、体調が優れない生徒に対しては、無理をせず、活動内容を制限するか、休ませるかを適切に判断する。

- ・養護教諭、学級担任、保護者等との連携を密にし、健康状態について常に把握しておく。

- ・学年や個人差に十分配慮した活動内容と方法を工夫し、段階的、計画的な指導を行う。

- ・安全上特に配慮が必要な競技種目及び練習内容については、段階的な指導を徹底するとともに、必ず顧問の指導の下で実施する。

〈校外での大会や練習〉

- ・生徒の教育上の意義や、生徒や運動部顧問の負担が過度とならないことを考慮して、参加する大会等を精査する。

〈文化部活動について〉

- ・文化部活動に関しても、文化部活動の特性を踏まえつつ本方針に準じた取り扱いとする。

施設の利用

〈体育館・グラウンド〉

- ・体育館を始めに使用する部活動が解錠し、最終の部活動が施錠を行う（顧問が必ず確認する）。

- ・部活動後は整備・清掃を行う。トイレも各部活動で清掃を担当すること。

〈部庫〉

- ・部庫の使用時間は部活練習時のみとする。

- ・他の部庫への出入りは禁止する。

- ・部活動で使用するもののみ置くことができる。整理整頓を心掛けること。

その他

・新入生の部活動入部指導について

①部活動紹介…生徒会による運営のもと、部活動担当教員より「部活動見学・仮入部」を説明する。

②見学・仮入部…部活動紹介後（4月17日）～4月3週目（R5.4.28）の期間とする。

4月3週目までは1年生は17時下校とする。また、見学は原則体操服とする。

③正式入部…部活動入部届を新入生→担任→顧問へ提出し正式入部とする（R5.5.1〆切）。

入部届を提出した時点で、正式入部とする。

ただし、活動は原則17時までとする。